

松村ともなり

どんな区民の声も、
どんと来い!

無所属

活動報告レポート vol.2

1973年7月27日 台東区花川戸生まれ
尊敬する人：田中 角栄、高田 純次
趣味：ダイエット

学歴
と
職歴

浅草寺幼稚園 卒園

台東区立浅草小学校 卒業

私立安田学園中学校・高等学校 卒業

東京商科学院専門学校 経営学専攻 卒業

建築資材メーカー 日綜産業株式会社入社

その後家業の「株式会社 松金商事」へ

花川戸一丁目町会青年部長

東部十二ヶ町青年部連合会 副会長

台東区立浅草小学校 PTA 会長 6年間

台東区立小学校 PTA 連合会 会長

台東区立浅草中学校 PTA 会長

台東区立中学校 PTA 連合会 副会長

青少年育成雷門地区委員会

青少年育成浅草橋地区委員会



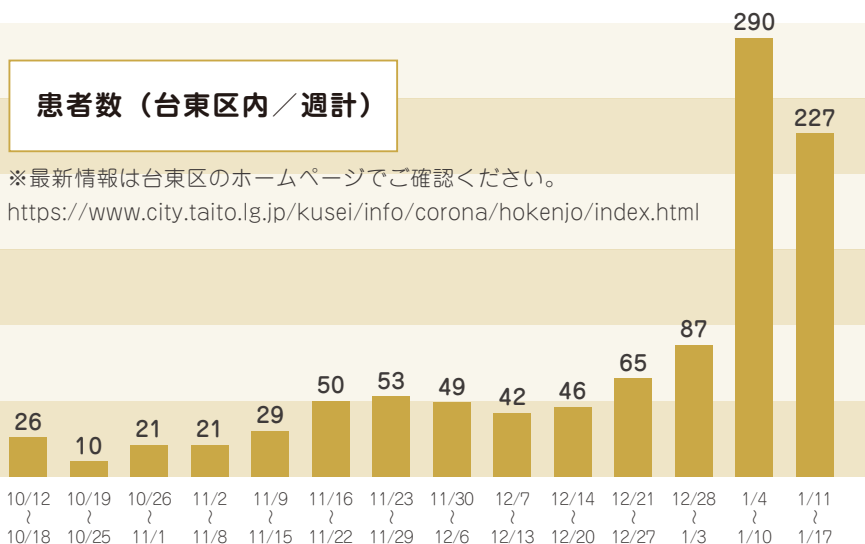
発行：台東区議会議員 松村智成
事務所：〒111-0032 東京都台東区浅草4-2-10
TEL：090-3498-8514 FAX：03-4243-2507
E-mail：matsukin88@yahoo.co.jp

新型コロナウイルス感染症における区の現状

不安を感じたら迷わずご相談を!

患者数（台東区内／週計）

※最新情報は台東区のホームページでご確認ください。
<https://www.city.taito.lg.jp/kusei/info/corona/hokenjo/index.html>



◆ 台東区 発熱受診相談センター

電話：03-3847-9402

FAX：03-3841-4325 ※聴覚障害者対応
平日 9時～17時

◆ 東京都 発熱相談センター

電話：03-5320-4592

24時間対応（土日祝を含む）

◆ 東京都 福祉保健局相談センター

電話：0570-550571 ※多言語対応

FAX：03-5388-1396 ※聴覚障害者対応
9時～22時まで

濃厚 接触者 の定義

濃厚接触者は、新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、或いは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方を指します。濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は上述のとおり、「1. 距離の近さ」と「2. 時間の長さ」です。必要な感染予防策をせずに対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触があった場合は濃厚接触者と考えられます。

新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間（発症2日前から入院等をした日まで）に接触のあった方々について、関係性、接触の程度などについて、保健所が調査（積極的疫学調査）を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうか判断します。なお、15分間、感染者と至近距離にいたとしても、マスクの有無、会話や歌唱など発声を伴う行動や対面での接触の有無など、「3密」の状況などにより、感染の可能性は大きく異なります。そのため、最終的に濃厚接触者にあたるかどうかは、このような具体的な状況をお伺いして判断します。

※厚生労働省：新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）より抜粋

教育現場でも「新しい生活様式」へ

令和2年10月時点で、区内全小学校19校にサーモグラフィーを導入し、全児童や来校者すべての人の体温を測定しています。台東区立学校園版ガイドラインに基づき、新しい生活様式を踏まえた学校生活の定着に向けて、各校取り組みを進めています。感染及びそのリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続して参ります。



放置自転車対策と自転車利用の利便性向上へ

シェアサイクルの現況

	目標値	平成31年3月	令和2年3月	令和2年10月
ステーション数	100	32	52	54
ラック数	600	191	331	367
利用回数	18,000	1,735	7,867	16,250

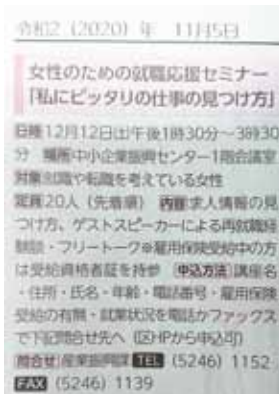


区有施設でのステーション 今後の配置予定箇所

- ・防災広場初音の森
- ・台東複合施設いきいきプラザ
- ・花川戸公園 または 台東区民会館

シェアサイクル事業は身近な交通手段として自転車を共有することにより、区民及び来街者の自転車利用の利便性向上を図り、併せて放置自転車の減少を目的としています。今後は区内全域にバランスよくステーションを配置していきます。

プチ起業支援が始まりました



令和2年第一回定例議会一般質問において、プチ起業（小さい創業）について質問しました。コロナ禍において仕事が激減したり、仕事自体がなくなってしまったりした結果、収入を補うべく起業を考えている方に向けての区の取り組みです。今回のセミナーで終わりではなく、これからも自分で小さくても起業したいと思う方へ応援は続きます。

令和2年第一回定例議会一般質問において、プチ起業（小さい創業）について質問しました。コロナ禍において仕事が激減したり、仕事自体がなくなってしまったりした結果、収入を補うべく起業を考えている方に向けての区の取り組みです。今回のセミナーで終わりではなく、これからも自分で小さくても起業したいと思う方へ応援は続きます。

令和2年第3回定例議会 決算特別委員会 総括質問 令和2年10月16日

初めて決算特別委員会に入り、前年度（令和元年）の決算について審議し質問させていただきました。

① 区内事業者の増加と起業

質問

事業所を増やし、何より減らさないことが重要であると考えがどうでしょうか。

区長答弁

コロナ禍の状況に合わせた支援策を展開し、区内産業の活性化を図って参ります。

② プチ起業や創業支援の告知

質問

プチ起業支援について、セミナーの先の取り組みは何を考えているのでしょうか。また現在、区民が知る術が少ないため、さらなる告知が必要と考えます。

区長答弁

個別の相談会を開催するなど、きめ細かな支援に努めて参ります。また、周知については、必要とする情報を効果的に発信して参ります。

③ コロナ禍における子どもたちの行事に対する影響

質問

<1>学校行事には深い意味があり、その経験は貴重です。代替行事などを積極的に支援すべきと考えます。 <2>台東区ジュニアオーケストラは今年度、新型コロナウイルスの影響で40周年記念の事業が中止になりました。来年度の実施に向けて取り組むべきと考えます。

教育長答弁

<1>学校や本区の特性を踏まえて、学校行事やその代替行事について、教育委員会として支援をしてまいります。 <2>感染の状況を注視しつつ、関係者の皆様のご意見を伺いながら、来年度実施する方向で検討して参ります。

令和2年第4回定例議会 一般質問 令和2年12月8日

① 浅草地区のまちづくり

質問

<1>まちづくりビジョン策定において建物などの検討は当然のこと、観光客のさらなる誘致についても、併せて検討すべきと考えます。 <2>花川戸地区は、浅草の歴史を継承する重要な地区です。新たなビジョン策定後、花川戸地区におけるこれらの課題について、どのように取り組んでいくのでしょうか？

区長答弁

<1>都市づくりと観光振興の施策を一体的に展開させることで、満足いただける国際観光拠点を実現するように、鋭意進めて参ります。 <2>ハードとソフトの両面に対し、効果的かつ実効性（じっこうせい）のある施策を展開し、より魅力あるまちの実現を図って参ります。

② 教育現場における新型コロナウイルス感染症対策に関わる迅速な情報提供

質問

<1>コロナ禍においては、情報弱者をつくらないことが重要です。正確な情報を迅速かつ積極的に提供する必要があります。 <2>感染者などへの偏見や差別意識をもたせない教育に早急に取り組むべきと考えます。

教育長答弁

<1>工夫して分かりやすく情報を提供し、保護者などの不安解消に努めるよう各学校園に対して指導して参ります。 <2>各学校園における人権教育のさらなる充実に向けて参ります。